

(記 入 例)

様式第3 (第19条第1項, 第31条第1項関係)

建築等計画概要書

1 建築等工事主等の概要

(1) 建築等工事主

イ 氏名のフリガナ アシヤ タロウ
ロ 氏名 芦屋 太郎
ハ 郵便番号 659-8501
ニ 住所 芦屋市精道町7番6号
ホ 電話番号 0797-31-2121

(2) 設計者

イ 資格 (一級) 建築士 (大臣) 登録第*****号
ロ 氏名 芦屋 一郎
ハ 建築士事務所名 (一級) 建築士事務所 (兵庫県) 知事登録第*****号
芦屋建築設計事務所
ニ 郵便番号 659-****
ホ 所在地 芦屋市**町*番*号
へ 電話番号 0797-**-****

(3) 工事監理者

イ 資格 (一級) 建築士 (大臣) 登録第○○○○○号
ロ 氏名 芦屋 一郎
ハ 建築士事務所名 (一級) 建築士事務所 (兵庫県) 知事登録第○○○○○号
芦屋建築設計事務所
ニ 郵便番号 659-****
ホ 所在地 芦屋市**町*番**号
へ 電話番号 0797-**-****

(4) 工事施工者

イ 氏名 代表取締役 芦屋 次郎
ロ 営業所名 建設業の許可(*-**) 第*****号
芦屋建設株式会社 芦屋営業所
ハ 郵便番号 659-****
ニ 所在地 芦屋市**町*番**号
ホ 電話番号 0797-**-****

2 計画の内容

(1) 建築物の建築等の場所 芦屋市**町*番*

(2) 建築物の建築等の種別 新築

(3) 建築物の概要

イ 敷地面積 ***. **m²
ロ 主要用途 一戸建ての住宅

(記 入 例)

- | | | | |
|---------|-------------------------|-------------|-------------------------|
| | (計画部分) | (計画以外の部分) | (合 計) |
| ハ 建築面積 | (**.**m ²) | () | (**.**m ²) |
| ニ 延べ面積 | (**.**m ²) | () | (**.**m ²) |
| | (計画に係る建築物) | (他の建築物) | |
| ホ 建築物の数 | (*棟) | () | |
| ヘ 最高の高さ | (*.*m) | () | |
| ト 階数 | 地上 (*階) | () | |
| | 地下 () | () | |
| チ 構造 | ***造 | | |
- (4) 建築物の形態意匠の内容
- | | | | |
|-------|----------------|---------|--|
| | (計画に係る建築物) | (他の建築物) | |
| イ 仕上げ | 屋根 (ガルバニウム鋼板) | () | |
| | 外壁 (窯業系サイディング) | () | |
| ロ 色彩 | 屋根 (N*) | () | |
| | 外壁 (*YR*/*) | () | |
- (5) 着手予定日 令和**年**月**日
(6) 完了予定日 令和**年**月**日
(7) その他必要な事項 (変更申請を行う場合は変更の概要を記載してください)
(8) 備考 (行為の名称又は工事名が定まっているときは記載してください)

3 計画の内容を示す図面

- (1) 建築物の敷地の位置及び当該敷地の周辺の状況を表示する図面 (位置図)
- (2) 当該敷地内における建築物の位置を表示する図面 (配置図)
- (3) 建築物の彩色が施された各面立面図
- (4) その他必要な図面 (その他必要な図面はパンフレット「芦屋景観地区【概要】」をご覧ください)
(※代理者が認定申請に関する手続を行う場合は委任状が必要です。)

備考

- 1 及び2は、様式第2の写しに変えることが出来る。この場合には、最上段に「建築等計画概要書」と明示すること。
- 2 工事監理者又は工事施工者が未定のときは、後で定まってから工事着手前に届けること。この場合には、市町村が届出のあった旨を明示した上で記入すること。
- 3 建築物の敷地の位置及び当該敷地の周辺の状況を表示する図面には、縮尺、道路及び目標となる地物並びに隣接する土地における建築物の位置を明示すること。
- 4 当該敷地内における建築物の位置を表示する図面には、縮尺、申請に係る建築物と他の建築物との別、土地の高低及び敷地の接する道路の位置を明示すること。
- 5 建築物の彩色が施された各面立面図には、縮尺を明示すること。
- 6 その他必要な図面は、芦屋市都市景観条例施行規則別表第1の1又は2の表の図書について記載すること。